

# 第10 下水道の広報啓発

## 1 淡海環境プラザ事業

### (1) 淡海環境プラザ開設

滋賀県では、下水処理技術の継承と発展を図り、一層の効率化や省エネルギー化を進めるため、下水処理技術の研究開発、普及促進、さらには、その成果を水環境ビジネスに繋げる拠点として、平成25年4月に、「淡海環境プラザ」(以下、プラザ)を矢橋帰帆島内に開設しました。



淡海環境プラザ外観

### (2) 事業概要

プラザでは、下記の事業を実施しています。

#### ア 公共技術支援

- ・各浄化センターでの水質管理評価業務
- ・現場支援業務



水質管理支援

#### イ 普及啓発・人材育成

- ・各浄化センター施設見学対応
- ・広報誌『碧い湖』の発行
- ・下水道啓発イベントの開催
- ・下水道技術講習会の開催



下水道イベントの開催

#### ウ 新技術開発支援

- ・滋賀県と企業等の共同研究支援
- ・企業等が試験研究を行うためのフィールドや試料の提供支援



技術講習会の開催

#### エ 新技術普及促進支援

- ・技術展示
- ・技術データベースの運用  
(新技術開発の成果や企業等の新技術、  
製品の普及促進業務)



広報誌の発行

### (3) 水環境技術の海外展開

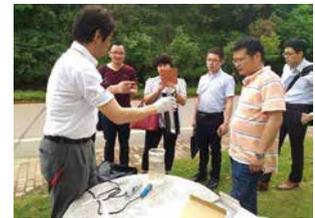
プラザでは、水環境技術の海外展開を推進する取組も行っています。例えば、海外からの視察の受入れなどを行い、施設とともに、技術展示や技術データベースを活用して滋賀県の下水処理に関する技術を紹介しています。また、滋賀県商工観光労働部と連携し、海外における水環境ビジネスに関心のある企業に向けた情報の提供や、ビジネスセミナーの開催などの活動を行っています。

#### 【海外展開実績】

「琵琶湖モデル※」を活用・発信し、海外での汚水処理に関する技術協力を行っています。

○中国湖南省：平成25年～令和元年にかけて、滋賀県と（公財）淡海環境保全財団が連携して水環境改善プロジェクト（国際協力機構（JICA）草の根技術協力事業）を実施しました。

○ベトナムクアンニン省：平成28年～令和元年度にかけて、滋賀県と日本工営(株)、(公財)国際湖沼環境委員会、(株)国際開発センターが連携してハロン湾地域のグリーン成長推進プロジェクト（JICA草の根技術協力事業）を実施しました。継続的に支援を行うため、滋賀県より（公財）淡海環境保全財団の職員をJICA長期派遣専門家として令和3年4月から令和5年12月までクアンニン省に派遣し、技術協力を実施しました。



水質測定の指導



ベトナムでの浄化槽設置

※琵琶湖モデル：滋賀県における「住民」「行政」「企業（工場等）」「大学等研究機関、水環境関連企業」の4つの取組により、水環境の保全と利用を進めながら、経済の発展を同時に可能するという、世界の水環境の課題解決にも貢献する考え方

### (4) 奥深きマンホールカードの世界

マンホールカードとは、下水道への関心・理解を深めていただくことを目的に作成された、各地の多種多様なデザインのマンホール蓋とそのデザインの由来などが記載されたカードです。カードは全国各地の自治体で発行されており、その種類は1189種に及びます。（令和7年8月末時点）滋賀県でも、計11自治体が発行しています。



滋賀県のマンホールカードは  
プラザで配布しています！（無料）

#### ※配布上の注意事項

1. 事前予約や郵送での取り扱いは行いません
2. カードは来館された方に配布いたします
3. お1人につき1枚配布いたします。
4. 配布時間：9:00-16:30  
休館日：土日、祝日、お盆や年末年始等



プラザ館内にて県内マンホール蓋の展示  
を行っています。



左上から大津市、彦根市、草津市、栗東市、守山市、甲賀市、豊郷町、  
野洲市、近江八幡市、東近江市

## (5) 新技術開発等支援・新技術普及支援事業の活用について

プラザでは、琵琶湖流域下水道各浄化センターの施設、流入下水等を利用した企業等の新技術開発支援を行うとともに、プラザを利用した新技術開発の成果や、企業等の新技術、製品を館内に展示し情報発信を行う「新技術開発等支援事業・新技術普及支援事業」を開始し、あわせて、事業活用企業等を募集しています。

### ア 共同研究

企業等の課題提案により、県と共同研究を行う「民間等提案型共同研究」を募集しています。

### イ フィールド提供

企業等が試験・研究等を行うためのフィールドを提供しています。

### ウ 試料提供

企業等が試験・研究等の目的で使用する流入下水、処理水、汚泥、焼却灰その他試料を提供しています。

### エ 技術展示

企業等の有する水環境技術、製品等の展示および技術情報を発信することを目的としてプラザ館内の展示スペースを提供しています。

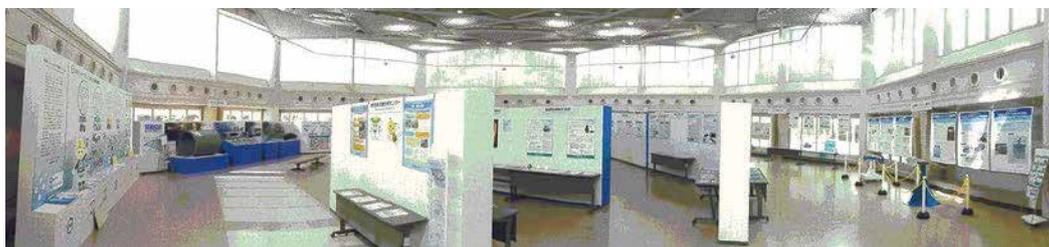
### オ 技術データベース

企業等の有する技術等を集約し、これらの技術等を必要とする他の企業等に提供することを目的としています。

### ●要領、申請様式はこちら↓

ア～エ <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kendoseibi/suido/324996.html>

オ <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kendoseibi/suido/13309.html>



技術展示室2

## (6) 館内のリニューアル

令和5年度よりプラザのリニューアルを開始し、下水道、ごみ問題、地球温暖化など、環境問題についてよりわかりやすく学べるように展示を更新しています。



触って学べる什器



木とふれあうコーナー



図書スペース

## 淡海環境プラザ

住 所 〒525-0066 草津市矢橋町字帰帆2108番地

電話番号 077-569-5306 FAX番号 077-569-5334

開館時間 9:00～16:30 休館日 土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始およびお盆

ホームページ <https://www.ohmi.or.jp/plaza/> (淡海環境保全財団ホームページ内)

## 2 施設見学会、SNSの活用

### (1) 施設見学会について

滋賀県内の浄化センターでは、広く県民の方々に下水道への理解を深めていただき、その普及を図るため、施設見学会を実施しています。

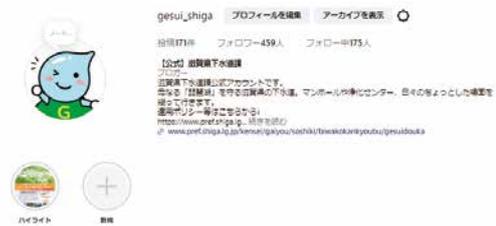
団体向けの見学会（随時募集）のほか、夏休みの時期には親子で学べる見学会を開催しており、汚れの測定や微生物の観察などを通して下水処理の仕組みを学ぶことができます。



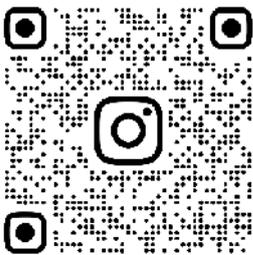
### (2) SNSの活用

下水道部局では、公式Instagramを活用して滋賀県の下水道事業に関する情報を発信しています。（平成30年～）

このアカウントでは施設見学会などイベント情報のほか、海外への技術協力の取組等、普段は知る機会の少ない情報も発信しています。



アカウントはこちらから！



GESUI\_SHIGA

[https://www.instagram.com/gesui\\_shiga/](https://www.instagram.com/gesui_shiga/)

